

土岐市地域公共交通活性化協議会 運賃料金部会議事録

日時：令和 7 年 2 月 13 日（木）10：00～10：30

場所：土岐市役所・3 階大会議室

（参加者）

※敬称略

委員	磯部 友彦	永井 泰孝（協議事項 1 のみ）	早瀬 貴久（協議事項 2 のみ）
	塚本 省二（協議事項 2 のみ）	黒田 博昭	鷺見 直人
	正村 彰浩		
事務局	籠橋 昭範	古田 貴祐	久木 裕介

■議長選出

- ・磯部副会長を議長に選出

■協議事項

（1）市民バス全路線の運賃

（事務局）

- ・資料 1 について説明

〈意見・質問〉

（黒田委員）

- ・保護者同伴の小学生以下は運賃無料とあるが、人数制限はあるか。
- ・収支率低下の原因は経費の増大と利用者の減少のどちらなのか。

（事務局）

- ・現行どおり人数制限を設けない。
- ・経費の増大と利用者の減少のどちらも原因である。経費増大は続いており、コロナ禍を境に、加えて利用者も減少したため。

（永井委員）

- ・回数券については、どのように規定するか。

（事務局）

- ・現行の 100 円券を 2 枚使ってご利用いただく。東濃鉄道が発行するものと同じものを利用する予定。

- ・承認

■永井委員退席、早瀬委員出席

(2) 予約あいのりタクシー「のってこ」全路線の運賃

(事務局)

- ・資料2について説明

〈意見・質問〉

(黒田委員)

- ・定期券について、利用対象は誰か。1月分のみの設定で良いのか。

(事務局)

- ・高校生までの学生が通学に利用するための定期券で、現行どおり1月分のみ発行予定。

(磯部委員)

- ・予約あいのりタクシー「のってこ」についても、収支率減少の原因を説明してほしい。

(事務局)

- ・市民バス同様、運行経費増大と利用者減少の両方が原因である。地域ごとに設定されているキロ当たり、メーター当たりの単価が改定ごとに増大している。

- ・承認

以上